

令和8年度 第1学年国際探究科 英語合宿 (English Summer Camp)

2026 年 8 月 7 日

8月5日（水）から8月7日（金）までの3日間、豊田市にある愛知県旭高原自然の家において、英語合宿を実施しました。本合宿には、第1学年国際探究科の生徒32名と引率教員2名が参加し、3名の外国人講師とともに、講師の出身国の文化に触れたり、仲間と英語で意見交換やプレゼンテーションを行ったりしました。



【1日目の活動】

1日目は、自己紹介を行った後、スピーキングやリスニングのアクティビティを通して、英語を使ってコミュニケーションを図るために必要なスキルを学びました。また、夕食後には体育館で身体を使った活動に取り組み、生徒たちは楽しみながら英語に触れることができました。

旭高原自然の家に到着したばかりの頃は、英語で会話することに戸惑いを感じている生徒もいました。しかし、さまざまなアクティビティを経験する中で、次第に緊張もほぐれ、楽しみながら積極的に英語でコミュニケーションをとる姿が見られるようになりました。



【2日目の活動】

2日目は、外国人講師からそれぞれの母国について話を聞きました。各国の言語や食文化、人気のイベントなど、日本とは異なる文化を知る貴重な機会となりました。

また、自分の意見を述べる際の表現や、ディスカッションに必要な英語表現を学び、実際の話し合いの中で活用しました。英語で自分の考えを伝えることの難しさを実感する一方で、完璧に話せなくても、さまざまな表現や工夫を用いて相手に伝えようとする生徒の姿が印象的でした。

夜にはキャンプファイヤーを行い、火を囲みながら英語を使ったゲームや歌を楽しみました。生徒たち自身が考えた企画も取り入れられ、どのアクティビティにも積極的に参加する姿が見られました。



【3日目の活動】

最終日は、「日本の文化の中で世界に広めたいもの」をテーマに、グループでプレゼンテーションを行いました。生徒たちは何度も練習を重ね、全員の前で自分たちの考えを堂々と発表しました。発表では、アイコンタクトやジェスチャーなど、これまでの活動で学んだコミュニケーションスキルも積極的に活用していました。3日間の学びの集大成にふさわしい、充実したプレゼンテーションとなりました。



今回の研修を通して、生徒たちは英語のスピーキングやリスニングの力を高めることができました。また、英語を使って相手に自分の考えを伝えようとする場面も数多く見られ、完璧な英語でなくても、積極的に英語を使ってコミュニケーションを図る姿勢を身につけることができた3日間となりました。さらに、さまざまなアクティビティを通して、普段あまり話す機会のない生徒同士が交流を深めることもでき、クラスの親睦をこれまで以上に深める機会となりました。

本研修の実施に際し、ご理解とご協力をいただきました保護者の皆さま、PTAの皆さまをはじめ、関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。生徒たちには、今回の研修をとおして得た学びや経験を今後の学習活動に生かし、さらに積極的に英語でのコミュニケーションに挑戦して欲しいと思います。

引率者：鈴木・田中